

平成 22 年第 3 回片品村議会定例会会議録第 2 号

議事日程 第 2 号

平成 22 年 6 月 14 日（月曜日）午前 10 時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 請願第 1 号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願
- 第 3 議案第 37 号 平成 22 年度片品村一般会計補正予算（第 1 号）について
- 第 4 議案第 38 号 平成 22 年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算（第 1 号）について
- 第 5 議案第 39 号 物件売買契約の締結について
- 第 6 閉会中の継続調査申し出について
- 第 7 字句等の整理委任について

本日に会議に付した事件

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 請願第 1 号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願
- 第 3 議案第 37 号 平成 22 年度片品村一般会計補正予算（第 1 号）について
- 第 4 議案第 38 号 平成 22 年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算（第 1 号）について
(日程第 3 及び日程第 4 を一括上程)
- 第 5 議案第 39 号 物件売買契約の締結について
- 第 6 閉会中の継続調査申し出について
- 第 7 字句等の整理委任について
- 追加日程第 1 発議第 1 号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置について
- 追加日程第 2 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任について

会議録1号用紙

片品村議会会議録			第 2 日
平成 2 2 年 6 月 1 4 日			
出席議員 1 3 名		欠席議員 名	欠員 1 名
第 1 番	戸 丸 廣 安		(出 席)
第 2 番	星 野 千 里		(出 席)
第 3 番	飯 塚 美 明		(出 席)
第 4 番	入 澤 登 喜 夫		(出 席)
第 5 番	笠 原 耕 作		(出 席)
第 6 番	大 竹 文 夫		(出 席)
第 7 番	星 野 侃 三		(出 席)
第 8 番	高 橋 正 治		(出 席)
第 9 番			
第 1 0 番	吉 野 勲		(出 席)
第 1 1 番	星 野 育 雄		(出 席)
第 1 2 番	星 長 命		(出 席)
第 1 3 番	萩 原 日 郎		(出 席)
第 1 4 番	星 野 完 治		(出 席)

説明のために出席した者の職氏名

村 長	千 明 金 造
副 村 長	萩 原 重 夫
教 育 長	星 野 準 一
総 務 課 長	桑 原 護
住 民 課 長	星 野 純 一
保 健 福 祉 課 長	吉 野 耕 治
農 林 建 設 課 長	桑 原 健 一 郎
むらづくり観光課長	木 下 浩 美
会 計 管 理 者	星 野 朋 美
教育委員会事務局課長補佐	千 明 建 太 郎

事務局職員出席者

事 務 局 長	萩 原 正 信
主 査	星 野 照 子

議長（入澤登喜夫君） おはようございます。

本日、教育次長が都合により欠席し、代わりに課長補佐の千明建太郎君が出席しております。

これから、本日の会議を開きます。

午前10時01分 開会

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（入澤登喜夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、3番 飯塚美明君及び5番 笠原耕作君を指名します。

日程第2 請願第1号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願について

議長（入澤登喜夫君） 日程第2、請願第1号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願についてを議題とします。

請願第1号について、委員長の報告を求めます。

総務文教常任委員長 星野侃三君。

（総務文教常任委員長 星野侃三君登壇）

総務文教常任委員長（星野侃三君） はい、7番。

総務文教常任委員会の審査結果を報告いたします。

総務文教常任委員会に付託されました請願第1号について、3月10日に当委員会を開催し、全員出席し、慎重に審査を行った結果、クロスカントリーコース整備に関しては、さらに調査が必要であるため継続審査としました。

そして6月10日に当委員会を開催し、全員出席し慎重に再度審査を行った結果、次のような意見がありました。

請願要旨前段の大会誘致については、平成20年5月に群馬県中体連から開催要請があり、同年10月に開催についての返事を条件付きで回答しています。

また、クロスカントリーコース整備についての趣旨は理解できるが、用地選定確保などさらに調査が必要なことと、施設の管理と活用についても検討協議が必要であるという意見でした。

以上のような審査経過を踏まえて、当委員会に諮ったところ、請願第1号については、趣旨採択すべきものと決定いたしました。

議長（入澤登喜夫君） 委員長報告が終わりましたので、これから委員長報告に対する質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

（「進行」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 次に、原案に賛成者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） これで討論を終わります。

これから、請願第1号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願についてを採決します。

この請願に対する委員長報告は、趣旨採択です。

この請願は、委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、請願第1号 日本中学校体育連盟全国中学校体育大会冬季大会スキー大会の誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願については、委員長報告のとおり趣旨採択とすることに決定しました。

日程第3 議案第37号 平成22年度片品村一般会計補正予算（第1号）について

日程第4 議案第38号 平成22年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算（第1号）について

議長（入澤登喜夫君） 日程第3、議案第37号 平成22年度片品村一般会計補正予算（第1号）について及び日程第4、議案第38号 平成22年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算（第1号）についてを一括議題とします。

説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

まず、一般会計について、質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

6番（大竹文夫君） はい、議長。

議長（入澤登喜夫君） 6番 大竹文夫君。

6番（大竹文夫君） はい、6番。

一般会計補正予算の中の歳出、10ページです。

庁用自動車管理という形で320万円という項目が書かれていますが、これは説明会のほうでは電気自動車の購入であるとお聞きしました。

それですね、今の時点で電気自動車は、確か定価的にいえば多分400万某の値段になるのかと思いますが、買うことの意図とそれに関連しましてふるさと納税のお金を使用するということもありますので、是非その辺の計画についても村からの説明をお願いしたいと思います。

議長（入澤登喜夫君） 村長 千明金造君。

村長（千明金造君） はい、村長。

ただいまのご質問にお答えさせていただきます。

大竹議員もご存知のとおり、今国では地球温暖化が進む中で、Co2の削減に取り組んでいるわけでありまして。

また、そうした中でエコカーの減税あるいは補助金等が出されていますけれども、やはりハイブリット車そういったものが多く販売されているようですけれども、エコカーの究極は何といたしても電気自動車ではないかと、そのように考えているところであります。

また、ご存知のとおり、片品村は平成19年に村のシンボルである尾瀬が国立公園となつて、全国にまれに見る二つの国立公園のある村となりました。

また、平成20年には、水道水を含む湧き水が平成の名水にも認定されまして、まさに全国的に自然豊かな村だということを知覚していただいているとそのように考えているところであります。

今回、軽自動車を買う中で電気自動車をとということでもありますけれども、ご存知のとおり、既に電気自動車の四人乗りの軽は市販されているわけでありまして。

この関係につきましては、今回ふるさと納税からその不足分を予算にお願いしたいというものでありますけれども、ふるさと納税は今年度で3年目を迎えるわけですけれども、納税者の中で一番希望の多いのは環境でありまして、そこにはエコカーの購入というものが記載させていただいているわけでありまして。

そうした中で、ご存知のとおり、自工会の志賀会長は、エコカーへの補助金の再延長は望まないとそのように新聞にも載っております、今だと経済産業省から補助金が130万円ほど頂けるということで、今がこれを購入するには、最適なチャンスではないかとそのように考えております。

また、この車を買うに当たりましては、片品村は当然豪雪地帯でありますから冬の問題はありますけれども、春から秋までの村内においてのイベントなどに、この電気自動車を活用させていただきたいとそうように考えているところであります。

また、もう一方は、もう既に市販されていますが、なかなかこの電気自動車に触れる機会のない村内の子供たちあるいは尾瀬高校も含めて環境教育の一つに、それが役立てればとそうようにも考えているところであります。

是非ともご理解をしていただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

議長（入澤登喜夫君） ほかに質疑はありませんか。

（「進行」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから一般会計について、討論を行います。

まず、原案に反対者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 次に、原案に賛成者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） これで討論を終わります。

これから、議案第37号 平成22年度片品村一般会計補正予算（第1号）についてを採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第37号 平成22年度片品村一般会計補正予算（第1号）については、原案のとおり可決されました。

議長（入澤登喜夫君） 次に、特別会計について、質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

（「進行」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。
これから特別会計について、討論を行います。
まず、原案に反対者の討論の発言を許可します。
(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(入澤登喜夫君) 次に、原案に賛成者の討論の発言を許可します。
(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(入澤登喜夫君) これで討論を終わります。
これから、議案第38号 平成22年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算(第1号)についてを採決します。
お諮りします。
本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(入澤登喜夫君) 異議なしと認めます。
したがって、議案第38号 平成22年度片品村営観光施設事業特別会計補正予算(第1号)については、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第39号 物件売買契約の締結について

議長(入澤登喜夫君) 日程第5、議案第39号 物件売買契約の締結についてを議題とします。
本案について、提案理由の説明を求めます。
村長 千明金造君。
(村長 千明金造君登壇)

村長(千明金造君) はい、村長。
議案第39号 物件売買契約の締結について、提案の説明を申し上げます。
本議案については、第1分団に配置する消防小型動力ポンプ付積載車購入に係る売買契約の締結についてでございます。
なお、詳細につきましては、担当課長に説明させますので、ご審議のほどよろしく願い申し上げます。

議長(入澤登喜夫君) なお、詳細な説明を求めます。
総務課長 桑原 護君。

総務課長（桑原 護君） はい。
（詳細説明）

議長（入澤登喜夫君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。
質疑は、ありませんか。
（「進行」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 質疑なしと認めます。
これで質疑を終わります。
これから討論を行います。
まず、原案に反対者の討論の発言を許可します。
（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 次に、原案に賛成者の討論の発言を許可します。
（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） これで討論を終わります。
これから、議案第39号 物件売買契約の締結についてを採決します。
お諮りします。
本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。
したがって、議案第39号 物件売買契約の締結については、原案のとおり可決されました。

議長（入澤登喜夫君） 暫時休憩いたします。
午前10時16分 休憩

午前10時45分 再開

議長（入澤登喜夫君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

議長（入澤登喜夫君） 総務文教常任委員会及び観光産業常任委員会の正副委員長から辞任願いが提出され、後任の正副委員長の互選報告がされております。
お手元に配りました名簿のとおり報告します。

議長（入澤登喜夫君） 暫時休憩いたします。

午前 10 時 46 分 休憩

午後 零時 03 分 再開

議長（入澤登喜夫君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

日程第 6 閉会中の継続調査申し出について

議長（入澤登喜夫君） 日程第 6、閉会中の継続調査申し出についてを議題とします。

各常任委員長から会議規則第 75 条の規定によって、お手元に配りました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

日程第 7 字句等の整理委任について

議長（入澤登喜夫君） 日程第 7、字句等の整理委任についてを議題とします。

お諮りします。

本定例会で議決された事件について、その字句及び数字等の整理を要するものについては、会議規則第 45 条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、字句及び数字等の整理は、議長に委任することに決定しました。

議長（入澤登喜夫君） お諮りします。

ただいま、6 番 大竹文夫君ほか 2 名から、発議第 1 号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置についてが提出されました。

これを日程に追加し、追加日程第 1 として、議題にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第1号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置についてを日程に追加し、追加日程第1として、議題とすることに決定しました。

追加日程第1 発議第1号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置について

議長（入澤登喜夫君） 追加日程第1、発議第1号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置についてを議題にします。

本案について、提案者の趣旨説明を求めます。

6番 大竹文夫君。

（6番 大竹文夫君登壇）

6番（大竹文夫君） はい、6番。

それでは、議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置についての趣旨説明を行います。

片品村議会といたしましては、私どもが当選して本議会が開始されて以来、議員報酬及び議員定数について検討を進めてまいりました。

しかしながら、残念ながら今だ議会として統一した見解を結論を出すに至っておりません。

そういう中で私たち議員の任期が、10か月余りになるということの中で、私は9月議会に向けて、議会としての議員報酬及び議員定数についての結論を得るべく、検討をする特別委員会の設置について提案したいと思います。

本委員会につきましては、議員全員において、そして村民に開かれた形で、議員が各々の意見とそれぞれの個人の責任において、自らのことを自らで決するという趣旨において、是非とも皆さんのご賛成を得たいと思います。

以上です。

議長（入澤登喜夫君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

（「進行」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 次に、原案に賛成者の討論の発言を許可します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） これで討論を終わります。

これから、発議第1号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第1号 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会設置については、原案のとおり可決されました。

議長（入澤登喜夫君） 暫時休憩いたします。

午後 零時07分 休憩

午後 零時20分 再開

議長（入澤登喜夫君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

議長（入澤登喜夫君） お諮りします。

議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任についてを日程に追加し、追加日程第2として、議題にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（入澤登喜夫君） 異議なしと認めます。

議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任についてを日程に追加し、追加日程第2として、議題とすることに決定しました。

追加日程第2 議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任について

議長（入澤登喜夫君） 追加日程第2、議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任についてを議題とします。

お諮りします。

ただいま設置されました議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定によって、お手元に配りました名簿のとおり指名したいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(入澤登喜夫君) 異議なしと認めます。

したがって、議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会の委員は、お手元に配りました名簿のとおり選任することに決定しました。

議長(入澤登喜夫君) 暫時休憩いたします。

午後 零時 22分 休憩

午後 零時 23分 再開

議長(入澤登喜夫君) 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

議長(入澤登喜夫君) 休憩中の議員定数及び議員報酬を検討する特別委員会において、正副委員長が互選がされ、その結果が報告されておりますので、発表します。

委員長 吉野 勲君、副委員長 萩原日郎君であります。

これで本日の日程は、全部終了しました。

議長(入澤登喜夫君) 閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

去る8日に開会されました第3回定例会が、すべての案件を議了し、ここに閉会の運びとなりました。

定例会中は、議員の皆様方には熱心にご審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、執行部の皆様方には、審議のためにご協力を賜り、心から感謝申し上げる次第であります。

議員各位におかれましては、閉会後におきましても、諸行事や委員会活動を始め、何かとご多忙のことと存じますが、暑さに向かう折、健康に留意されましてご活躍されますことをご祈念申し上げます。

また、本日、夜行われますサッカーワールドカップ日本対カメルーン戦において、日本の応援を皆様方をお願いしたいと思います。

以上をもちまして、閉会のあいさつとさせていただきます。

議長(入澤登喜夫君) この際、村長からあいさつの申し出がありますので許可します。

村長 千明金造君。

(村長 千明金造君登壇)

村長(千明金造君) はい、村長。

閉会に当たりまして、一言お礼のあいさつを申し上げます。

議員各位には、6月8日から本日までの7日間、条例の一部改正、一般会計・特別会計

補正予算、繰越明許費の計算報告、人事案件等を慎重にご審議いただき、全議案をお認めいただき、誠にありがとうございました。

審議を通じていただいた様々なご意見やご提案、一般質問での指導等につきましては、今後の行政執行にあたり十分心して努めてまいりたいと考えております。

夏の観光シーズンも始まり、尾瀬や武尊の山開きは終了し、20日には白根山、7月1日には至仏山の山開きが予定されています。

今シーズンも多くのお客が訪れてくれることを期待するものであります。

農業も忙しい時期となりましたが、天候に恵まれ、農作物が順調に生育し、昨年以上の成果となるよう願うものであります。

これからしばらくは梅雨が続きますが、議員各位におかれましては、健康に十分ご留意いただきまして活動くださるようお願い申し上げます、閉会に当たってお礼のあいさつとさせていただきます。

大変ありがとうございました。

議長（入澤登喜夫君） 以上で会議を閉じます。

平成22年第3回片品村議会定例会を閉会します。

午後 零時25分 閉会